



## Amir Tsarfati 2021年2月18日中東時事アップデート ーダマスカスの災いー

シャローム皆さん、アミール・ツアルファティです。イスラエルのガリラヤより、ライブでお届けしています。国内のあちこちで雨や雪が降っていて、世界中、特にヨーロッパとアメリカで、今、多くの人が冬を実感しています。世界中の様々な地域で、非常に強い、前代未聞の寒波が起っています。私達イスラエル人は雪に憧れ、雨が大好きです。そんなに頻繁には降りませんから。ゴラン高原で吹雪になったのは10年ぶりだと思います。ガリラヤ湖の水位は恐らくこの後、観測史上、最高水位に達して、ダムを開けて、ガリラヤ湖からはるかヨルダン川まで水を放出しなければならなくなるでしょう。

では、とても大事な「中東アップデート」に入る前にお祈りから始めましょう。お父様、あなたは初めから終わりを知っておられ、それゆえに、私達は今日、まだ起きていないことについて話し、それも、自信を持って話すことが出来ます。あなたの御言葉にそれらが書かれてあり、あなたの御言葉は真理ですから。あなたの御言葉は、私達を聖め別つために必要です。ですから、私達が生きている“時代と季節”を理解し、非常に暗く邪悪な日々の中で慰めを得る事が出来ますように。あなたが完全に支配しておられ、そして、あなたの子どもたちをここから連れ出すために、あなたがすぐに戻って来られます。それは間違いなく私達の“祝福された希望”です。あなたに感謝し、あなたを祝福し、イエシュアの御名によってお祈りします。アーメン。

シャローム皆さん、アミール・ツアルファティです。イスラエルのガリラヤより、ライブでお届けしています。お伝えしたいことが山ほどあります。でも、ここ数時間の間に起こった最新のことから始めて、それから、物事がどのように進行しているかに戻ります。



皆さん、ロシアがシリアに入って以来、初めて、ロシアは空軍基地の1つから部隊を撤退させています。つまりT4です。これが昨日起こり、24時間も経たないうちに、イラン革命防衛隊の22台のトラックとバンが、その空軍基地に侵入、占領しました。昨日、ロシアが撤退したシリアの空軍基地をイランが占拠したのです。この後、プーチンが今どのように問題を抱え、何が起っているのかについて、そして、アメリカの現政権によって、基本的にイランが、いかにつけ上がり、全力で前進しようとしているかをお話します。

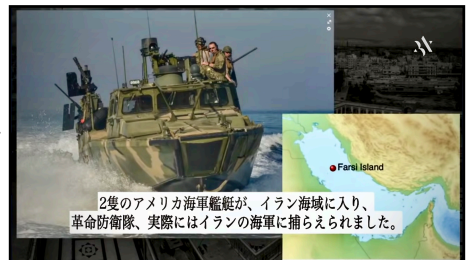
では、非常に面白いものをお見せしましょう。これが、こんにちのシリアにおけるアメリカとロシアの駐留図です。見てください。ユーフラテス川があって、はっきりと分かるように、ユーフラテス川の向こう側には、より多くのクルド人地域があり、その地域にはアメリカがもっと多く駐留しています。そして、アメリカの前大統領がイラクから撤退した時に、イラクを離れた人たちの多くはシリアの国の北東部に移り、シリアの残りの部分は、ロシア軍がいっぱいで、そのうちの一つはティヤスです。ご覧ください。ティヤスには、T4とも呼ばれる空軍基地があって、その空軍基地から、昨日、ロシアがあつという間に荷物をまとめて撤退し、そして24時間も経たないうちにイラン革命防衛隊が入ってきました。イスラエルにとって、非常に興味深い週末になりそうです。

ロシアから撤退する旨の警告を受け、イスラエルは来週に予定されていた「ガリラヤのバラ」という戦争ゲーム、軍事演習を開始しました。この名付け方が面白いですが、「ガリラヤのバラ」これは、北部戦線のこと、もちろんガリラヤを守るためのもので、1982年に始まったレバノン戦争でさえ、始まりとなった軍事作戦は「ガリラヤの平和」と呼ばれました。「Shalom Ha Galil」ガリラヤの平和です。という事で、ここ48時間、イスラエルのジェット機がひっきりなしに飛ぶのを見ました。私は、イスラエル空軍最北端のラマト・ダビデ空軍基地のすぐ隣に住んでいますが、数分おきに離着陸、上昇・降下していて、シリアだけでなくレバノンからも、北からイスラエルを攻撃してくる標的（敵）に対して、戦争を想定して、軍事作戦を行いました。それはシリアのイラン軍だけでなく、レバノンの“イランの代理”も増強するのを見ているからです。ナスラッター(ヒズボラ書記長)は、昨日の演説で、イスラエルに警告しました。「もし一線を越えるなら、1948年よりも酷い目に遭う」イスラエルは自国の言葉で答えました。「もし新しい作戦があるなら、毎日、ヒズボラに300人の死傷者が出るだろう。だから、言葉に気をつけろ」興味深いのは、このようなことが起きている間、アメリカの現政権はイランとの“交渉”しか話していないのです。非常に面白いです。皆さん、理解しなくてはなりません。外交だけに頼って動く…外交は、欧米では解決策になるかもしれませんが、イランのような独裁国家では解決策にはなりません。それは、彼らが“本当に望むもの”を手に入れる為の手段です。かくして今、「ペルシャの市（バザール）」が始まりました。それはもちろん望むもの全てを手に入れる為には、四方八方から外圧をかける。それが日曜日に起きたことにつながります。



これらのロケットを動かし、発射していた何台かの車両の内一台が、最終的に攻撃され、これがその残骸です。

ほんの数日前、日曜日の夜、イラクではイラク北東部、エルビル、クルド人地域で、イランの民兵が14発のロケット弾を発射してアメリカ率いる連合軍の基地を攻撃し、エルビルの街のすぐ隣、クルド人自治区、エルビルの国際空港で、米国の民間人、契約労働者が死亡し、米兵1人の他、5人が負傷しました。さて、アメリカ合衆国前大統領は、それよりもはるかに少ない代償でソレイマニを殺害した。ちなみに、この攻撃による基地の残骸が一部ご覧いただけます。これら3枚の写真から、14発のロケットが発射された結果、多くの損害が出た事が分かります。それらのロケットを載せて、発射していた車両のうち1台が最終的に攻撃され、これがその残骸です。私達が今日、湾岸（の同盟筋）から受け取った情報から、それがイラン自身の、巧みに組織化された作戦であったことを示しています。発射台となるトラックを護衛していたUAV、ドローンがあって、それが基本的に、起こっているすべてを監視していて、現場を去った後は、イランに戻りました。皆さん、アメリカは、「本当に何もできない」と言いました。「誰が背後にいるのかを知る必要がある」と。面白いです。誰が後ろにいるのか皆が知っていますから。彼らは、イラクに“新しい組織”を作り上げました。「アメリカ人全員をイラクから追い出すことを誓っているシーア派系の組織だろう」と。そんなもの、誰も聞いたことがありません。これは明らかに、イランの作戦を隠蔽するためだけに彼らが作り出したものです。アメリカの非常に弱い反応が、非常に興味深く、信じられないかもしれませんが、アメリカは次のように言いました。政権は、「外交が何よりも重要だ」と言ったのです。彼らは言いました。「外交は何よりも重要だ。どうなるか分からないが、我々はイランと交渉する用意がある」彼らが、前回、米兵にした事を思い出してください。2017年1月の事件を、お見せしたいと思います。第45代大統領就任のほんの数日前、第44代大統領オバマ氏がまだ現役だった時、つまり新大統領の就任式数日前に、2隻のアメリカ海軍艦艇が、イラン海域に入り、革命防衛隊、実際にはイランの海軍に拿捕（だほ）されました。そこには米軍の水兵10人がいて、そのうち9人が男性で、1人が女性でした。この写真を多くの方が覚えているでしょう。これが写真です。右側は彼らが拿捕の瞬間で、左側は、基本的に屈辱の瞬間です。ご覧のように、捕虜となった米軍水兵の隣りに、小さな男の子が立っています。



2隻のアメリカ海軍艦艇が、イラン海域に入り、革命防衛隊、実際にはイランの海軍に捕らえられました。



右側は、彼らが逮捕された瞬間で、左側は、基本的に屈辱の瞬間です。

18時間後、彼らが解放されましたが、しかし、イランにとって、彼らがアメリカに屈辱を与えたことを、世界に示すことが重要でした。これはイラン合意の調印から数ヶ月後のことでした。もちろん、それは米国が主導したも



ので、ジョン・ケリーが、当時の国務長官でした。彼は親しい友であるザリフに、何度も電話をかけました。ザリフは、彼を泥の中に引きずり込み、そして、わずか18時間後に、イランは米兵を解放しました。もちろん2017年1月20日に、新しい保安官が町にやって来て、流れが変わりました。イランは、いくつかのペテンを試みましたが、それに対する報復が、あまりにも決定的で強力だったため、彼らは二度と試みませんでした。アル・クッズ軍のトップ、ヘビの頭が斬首され、ソレイマニが2020年1月に殺害された時、イランは間違いなく町に新しい保安官がいる事を理解したのです。もちろん、さらなる制裁措置と、核協議からの撤退、イランにとって、あれは最悪の4年間でした。それが今、彼らはこんな言葉を聞き「ほら、皆さん、私達はあなた達と取引がしたいです。私達は、核協議に戻りたいと思っています。外交が何よりも重要で、私達は武力の行使を重んじていません。私達は人権を重んじ、対話を重んじます」この言葉を彼らは聞きたいのです。なぜか？なぜなら、イランは今、ますます圧力をかけようと、ますます多くの民間人を殺しているのです。アメリカは、さらに軍隊を送って、さらなる戦争をするつもりがないこと、アメリカが外交的解決策を選ぶ事を知った上で、彼らは、それに期待しているのです。それが彼らにとって、上手く行くかは分かりませんが、一つ、私に言えるのは、2021年1月のイランは、2020年1月（去年）のイランではありません。私が言っている事が分かりますね？皆さんにご覧いただいた地図は、基本的に、シリアにおける米軍対ロシア軍です。しかし、別の地図をお見せしたいと思います。主にイランですが、どれほどの軍隊が存在するかが、お分かり頂けるでしょう。見てください。これは2017年のものですが、それでもお分かり頂けるでしょう。ちなみに、今日では、イランの拠点が多に多くあります。しかし、見てください。私達が見ているのは、ユーフラテス川の向こうのアメリカ側を見てください。皆さん、イラン国旗がついた多数の点が、イスラエルに、どんどん近づいています。そして、周辺にどれほど散らばっているか見てください。つまりトルコが北にあり、アメリカは北東にいて、ロシアは至るところに広がっています。しかし、それからロシアが去るすべての場所を、イランが占領しています。間違っ



はいけません。間違いありません。ロシア軍がダマスカスの街や郊外からもはやいなくなった瞬間、誰がそこを占領するか、皆さんは、すでにご存知ですね？これが、このアップデートのテーマで「ダマスカスの災い」です。聖書が告げている事、そしてもちろん私達が知っていることについてこれからお話しします。ですから、イスラエル軍、イスラエルは理解しています。アメリカでは違う政権があって、イランをなだめています。ちなみに、昨日、ジョー・バイデンがついに、ネタニヤフに電話して話をしました。将来的に、それがどう良くなるのか分かりませんが、一つ言えるのは、就任からほぼ1か月後、彼がようやく電話をしたという事、しかし、皆さんに知って欲しいのは、その躊躇の為に私達はイスラエル北部で状況がエスカレートするのを見ていて、ロシア軍の撤退、その後、直ちにその場をイラン軍が埋め尽くすのを見ています。あそこには全く空洞がありません。

さて、明確にしておきます。ウラジーミル・プーチンは、現在うまくいっていません。これは非常に明確にしなければなりません。プーチンは、何年も前にロシア国民とある種の合意をしていました。「酔っぱらいのエリツィンの混乱の後、私はロシアを安定させます」あちらは混乱状態でした。「私が、ロシアを安定させ、ようやくあなたの生活、あなたの収入を向上させよう。そして、私はロシアに尊厳を取り戻そう。しかし、これは民主主義ではない。私は、あなた方の自由の一部を取り上げるが、その見返りに、私はあなた方を幸せにします」もちろん、ロシア人はそれを理解しました。ちなみに、この為に彼らは明らかに彼が執政者や億万長者から委託を受けている、全ての取引を許すのです。ロシア人は、これが実際に正直で純粋な政権ではないことを理解しています。あちらでは、非常に多くの腐敗があります。しかし、彼らの人生が大丈夫である限り、ロシア人はあまり気にしませんでした。それから、より多くの領土を占領するというこの狂気がやって来ました。それは2014年にウクライナのクリミア半島で始まり、2015年にはシリアに侵入、そして現在はリビアです。ロシア人は花を家に持ち帰っていません。彼らは棺を家に持ち帰っています。どんどん、どんどん、さらに多くのロシア兵が殺され、それが本当に彼らの経済に打撃を与えています。それで足りなければ、プーチンがそのすべてを始めたとき、石油価格は1バレルあたり100ドル、1バレルあたり140ドルでした。それがすでに20ドル、40ドル、おそらく60ドルまで暴落していて、この価格ではロシア経済

は実際にお金を失い、ここではお金を稼げません。(相場の) 価格がそれを上回った時に、儲けが出るのです。したがって、最大の業界は実際にお金を失い、流血しています。それで足りないなら、そこへCOVIDが起って、彼らは現在、40万人が病気であると言いますが、それよりはるかに多いです。それによる死者は8万人をはるかに超えています。しかし、すべてが閉鎖されたため、COVID危機が経済に及ぼす影響と、これら3つのことすべてが、非常に、非常に、非常に深刻な金融経済危機をもたらしました。ですから、ロシア人が大統領と交わしたこの取引が実際にはうまくいっていないことが、はっきりとわかります。現時点で、支配できるのはプーチンだけだと国民は信じていると思いますが、確かではありません。

さて、もう一つ、明確にしておきますが、現在、アメリカ、ヨーロッパ、そしてロシアでも「反ユダヤ主義」の大きな波があります。一つ説明させてください。ロシア皇帝、300年にわたって統治していたロマーノフ家、彼らは超“反ユダヤ”主義者でした。それによって、ロシアのユダヤ人が共産主義、マルクス主義に惹かれ…つまり、彼らはそれを始め、また、残りの者達はそれに惹かれました。そして、現時点では…しかし、その後、共産主義でさえ、独自の反ユダヤ主義を生み出し始めました。そして興味深い事に、現在、一部の人は、プーチンの腐敗を彼と協力しているであろうユダヤ人の億万長者のせいにしてしているのです。その中で一人か二人はユダヤ人かも知れませんが、他のほとんどはユダヤ人ではありませんから、それは宗教的なものではなく、それは墮落です。この人々を墮落させているのはお金です。しかし繰り返しますが、先ほども言ったように、深刻な危機です。ルーブルは2014年に1ドル=30ルーブルで始まり、それ以来、60、80と失い、現在は1ドル=約73ルーブルです。ご覧のとおり、ルーブルは現在非常に弱くて、別の問題が生じています。見てください！ロシア軍はスホーイ社が製造している新型ステルスジェット戦闘機スホーイ57を買う予算がないのです。アメリカの経済が悪くなって、もはやアメリカが、アメリカ最高の航空機を買うことができない事が想像できますか？よその国は買えるのです。それが今起っているのです。皆が改良版のスホーイ27を注文しています。半額または3分の1の価格ですから。現在のロシアの基幹産業が、それを自国に売ることが出来ないのです。この事が原因で。現在、プーチンは大きな問題を抱えている事は、言うまでもありません。野党の指導者であるアレクセイ・ナワルニーが非常に多くの腐敗を暴露し、その内の1つは、黒海の海岸にプーチンが建てた宮殿です。私は過去数週間で、その宮殿の動画を見ました。2000億ドルの価値がある宮殿、おそらくそれ以上の価値があります。信じられないほどのサイズ、東屋(あずまや)に通じる巨大な吊り橋、地下ホッケー競技場、ショーを行う、円形劇場。皆さん、何百万平方メートルもの広大な土地の、とても贅沢な場所です。周りには森があり、上空を飛行する事も、近づくことも何もすることも許されていない、数週間前に公開されたこのYouTube動画は1億1,200万回以上再生されていて、ロシア人は今、プーチンのこの全体について考え直しています。彼はそれを知っていますよ。皆さん。それで今、プーチンが最も避けたいのは、シーア派をなだめることです。シリア軍には派閥があって、いくつかは彼の味方、いくつかは彼の敵、シーア派対スンニ派、クルド人…彼は、これらすべてから非常に多くの頭痛を抱えているので、はっきりと分かる通り、彼が母国ロシアで勝つ何らかの働きに集中するため、彼はシリアから軍を撤退し始めているのです。そして、まさにそれをイランは待っていたのです。

2015年以前は、ダマスカスは、ほとんど反政府勢力に乗っ取られていて、プーチンがやって来なかったら、アサドはいなくなっていたでしょう。つまり、もしかするとある時点で…ほら、イランは武器や“非常に厄介なもの”を推し進めています。そして、ひとたび「それがダマスカスに導入される」とイスラエルが察知するならば、良くない結果を招くでしょう。ほら、シリアはめちゃくちゃです。皆さんは知らないかもしれませんが、そこにはロシア、アメリカ、トルコしかいないように見えますが、そうではありません。これを見てください。どれほどの国々が、シリアに兵士を送り込んでいるか。



キルギスタン、トルクメニスタン、カザフスタンなど、この全てが、信用してください。もっとあります。アメリカ連合に加勢するヨーロッパの軍についての話は、私は一切していません。あそこは大混乱で、ロシアはすべてに非常に辟易しています。ISISはシリア中央部の砂漠で、毎日彼らを襲っています。現在、ISISが潜んでいる巨大なエリアが8箇所ほどあって、2つはイラク、6つは現在シリアにあります。ISISは領土こ



そっていないかも知れませんが、彼らは（潜伏）地域を持っていて、そしてISISはアサド政権、イランの民兵、ロシアの兵士を攻撃しています。ロシア空軍は、毎日そこで行くつかの軍事行為を行っていますが、これらISISテロリストは、砂に隠れて、変装する術を知っています。彼らが誰かを攻撃する時は、文字通り“よみがえって”来て、そして再び姿を消すのです。かなり驚きです。では、なぜ私は、これらすべてを話しているのか？それは、イスラエルの目が…もちろん、私達はイランで起こっている事を見ていて、爆弾を組立てる試みを遅らせるようにします。彼らが爆弾に向かっている事は、間違いありません。しかし、爆弾そのものと、それをイランが、私達から数マイルの場所に持つ事は別の問題です。

それでは、今日のダマスカスの様子をお見せしましょう。それは巨大な都市で、約200万人がダマスカスに住んでいます。10年間にわたる内戦を経て、おそらく街は随分と破壊されただろうと皆さんは思うかも知れませんが、皆さんにお伝えします。私は世界中を旅している旅行者が作った、いくつかのYouTubeを見てきました。彼らは、シリアを1~2週間訪れ、ダマスカスで丸一日を過ごしていましたが、ダマスカスは今でも活気に満ちた街、たくさんの市場、たくさん



の美術館、たくさんのモスクがあって、財政状況は良くないかもしれませんが、人と活気で満ちています。そこで皆さんに思い出して欲しいのは、ダマスカスは、世界で最も古くから人が住んでいる都市と見なされています。皆さん、それを理解しなければなりません。さかのぼると、ダマスカスはテル・エル・アマルナの古代の象形文字の書物で、すでに言及されていて、それによれば、少なくとも3500年前、そのファラオの1人であるトトメス3世の時代に、中東の征服で、彼は「ディマシュク」について言及しました。ダマスカスと呼ばれる名前の1つはアルシャムです。「アルシャム」は“左”または“北”で、古代の世界の目は、東に注目していました。その為、「日が昇ることから」それが、「オリエンテーション」という言葉の由来です。「東に顔を向けよう。」すべてが「東」に向かなければならない。「オリエント」は“東”です。ですから、東を向くと、左側は北で、それが「アルシャム」です。そして東が砂漠、東がシリアとバビロンなら、左側の北はダマスカスでした。ダマスカスは、イラク、イラン、サウジアラビアから人々がやって来た道で、全ての道にとって、それはとても重要な交差点でした。有名な作家マーク・トウェインが、1800年代にイスラエルにやってきた時、彼は実際に、この場所がどれほど荒れ果てているかについて恐るべき報告を書きました。マーク・トウェインが書いたことをお見せしましょう…失礼しました。これが、マークトウェインが書いたものです。

「ダマスカスにとって、数年はほんの一瞬であり、数十年は、ほんのわずかな時間でしかない。ここでは、年月で時代を測らず、興こり、繁栄し、廃れてゆく帝国によって、時代を測っている。ここは不死身だ」

それがマーク・トウェインです。当時、彼には、この街は永遠に続くように思われたのです。この街は、すべてを見てきました。つまり、エジプト帝国、アッシリア、バビロンペルシャやメディアの台頭。もちろん、十字軍でさえそこにいましたし、言うまでもなく、ダマスカスを政府の重要拠点にしたムスリム征服、そして長い間、ウマイヤ朝の家はダマスカスから統治していました。皆さん、ダマスカスは完全に破壊されたことが、一度もありません。一度としてありません。なぜ、私はこんな事を言っているのか？それは、聖書が非常に興味深いことを教えているからです。イザヤ書には、次のように書かれています。

**「遠い大昔の事を思い出せ。わたしが神である。ほかにはいない。わたしのよな神はいない。わたしは、終わりの事を初めから告げ、まだなされていない事を昔から告げ…」（イザヤ46:9-10）**

ほら、イザヤは言いました。「古代から神は、まだ行われていないことを、私達に語っておられる」それから彼は言います。

**「『わたしのはかりごとは成就し、わたしの望む事をすべて成し遂げる』と言う。」（イザヤ46:9-10）**

神は、言われます。「わたしは、まだなされていないことを、あなたに話そう。わたしが支配していることを、あなたは知りなさい。わたしがコントロールしているのだ」ですから、神が預言者を通して言われたことのいくつかはすでに起こっています。しかし、神が預言者を通して語られたことの多くは、まだ起こっていません。そして神は仰いました。「見なさい。わたしは、あなたに初めから終わりの事を告げよう」さて、過去の出来事が“終わり”だったとしたら、終わりの事が起こったのなら、私達は、今ここで何をしていますのでしょうか？終わりは、もうすぐです。そして神は、私達に“終わりのこと”を告げておられます。そこで、皆さん、もちろんイザヤ書17章1節の有名な預言を見てください。先ほど、皆さんに、この街は完全に破壊されたことがないと言いました。預言者の言うことを見てください。

### **ダマスコに対する宣告。見よ。ダマスコは取り去られて町でなくなり、廃墟となる。(イザヤ17:1)**

ちなみに、他のいくつかの翻訳では、それは住めなくなると言います。住めない。なぜ、私達がそれを理解することがそれほど重要なのか？それは、その世界で最も古くから人が住んでいる都市が終わると聖書が言っているからです。それは、もはや街ではなくなる。それは、もはや住むことができなくなる。数ヶ月前、バイルートで起こった事を思い出します。イランがヒズボラに送った硝酸アンモニウムが、そこで爆発し、バイルートがほとんど廃墟になりました。荒廃は信じられないほどでした。あれは武器ではなく、武器の材料でした。もし、ダマスカスにすでに武器が密輸されて、そこにある場合は、どうなりますか？シリアで一日中戦っている、すべての派閥の“子守り”をし、「幼稚園の先生」でいることにロシアが辟易した時、もし、彼らが目をつぶったら？他に対処すべきことがある、とロシアが言ったら？もしイランが、現在の操縦不能な状態を見て、イランがイスラエルから70マイル（約100キロ）しか離れていないダマスカスに密輸しようとしたら、どうなるでしょうか？私を信用してください。言っておきますが、ダマスカスは町でなくなり、廃墟になります。そしてまさにこれが、私が信じるエゼキエル38-39章のシナリオに火をつけます。なぜか？そのシナリオには、現在イスラエルに関連するシリアの地で活動している、すべての国が関係しているためです。つまり、トルコ、ロシア、そしてもちろんイランが、すでにそこにいて、トルコとロシアが、それぞれの側でリビアを牛耳っています。いつか彼らがスーダンを巻き込むと私達は信じています。皆さん、なぜ、現在イスラエルと親交のあるロシアが、なぜ、今、私達に敵対して来るのか？ひとたび、彼らが、シリアはもう敗北し、ロシアはそこから何も資金が得られないと理解し、彼らには「シリア回復」というクーポン券が使えない事を理解すると、ひとたびダマスカスがなくなり、ロシアが得るものがなくなると…覚えておいてください。エゼキエルの戦争は、金銭的利益が全てです。政治ではなく、必ずしも宗教についてでもありません。聖書の記述は、湾岸諸国とサウジアラビア、そしてヨーロッパおそらく、アメリカでさえ抗議する内容は、

### **『あなたは物を分捕るために来たのか。大いに略奪をしようとするのか』(エゼキエル38:13参照)**

つまり、「あなたは略奪し、イスラエルから何かを奪うためにそこにいるのか？」明らかに、シリアから取ることができません。アメリカは、現在、クルド人と共に、ユーフラテス川の向こう側で石油とガスのほとんどを支配しています。そしてロシアは、それにアクセスできません、彼らは試みましたが、うまくいきませんでした。私を信用してください。それで何が起こるかといえば、もし、何十億ドルも無駄にしたのに、何も得られなかったと、ロシアが背を向けて去った場合、もしイスラエルが何らかの動きをした結果、もはやロシアがシリアで得られるものが何もないとハッキリした場合、ロシアは、どこか他でそれを得る必要があるのです。プーチンが権力を握るのか、それとも他の誰かが引き継ぐのかは分かりません。一つ、確かなのは、ロシアが北からやって来て、間違いなく攻撃を統率します。聖書によれば、その強さ、不意打ち、それが暗雲のように空から襲い、敵軍がイスラエルを滅ぼすことを本当に阻止することができるのは、神だけです。イスラエルは現在、さまざまな方面から来る攻撃に対処する方法を訓練しています。間違っただけではありません。私達は、南部にはガザの問題があります。はるか南にはイエメンからの問題があります。フーシ派にはUAVだけでなく、イエメンからイスラエル南部を攻撃できる弾道ミサイルがあります。レバノンからはヒズボラの問題があります。もちろん、シリアがあります。ところで、シリア自体は実際には存在しません、アサドはまだそこにいますが…。シリアに問題がある時、私達はプーチンと話をしました。ちょうど2

週間前、25歳のイスラエルの超正統派の少女、多分、彼女はもう超正統派ではなく、宗教を離れたと思いますが、精神問題を抱えていた彼女は、どういうわけかイスラエルを離れ、おそらくヨルダン経由でシリアに入り、そして捕らえられました。さて、最初、シリアは考えました。「ウー！女のモサドエージェントだ！」それが精神障害者であることに気付いたとき、彼らが求めていた価格は、どんどん低くなりました。最初、彼らは「うわー、いっぱい要求出来るぞ！」と思いましたが。しかし彼らはそれ以上を求めることができないことに気づき、そして2日前の時点で、イスラエルはその見返りにテロに関与した2人のシリア人を解放し、その少女を家に戻すことに決定しました。信じられないかもしれませんが、シリアは、この取引の一部に、「イスラエルは、今後一切シリアでは攻撃しない」と言わせようとしたのです。そしてイスラエルは言いました。「いいえ。私達はそのような紙に署名するつもりはない」なぜなら、イスラエルは知っていますから。我々はシリアで攻撃します。シリア人には発砲しないかも知れませんが、しかし、私達はイラン人を攻撃します。そして、それはシリアで起こります。それはシリアの土壌で起こります。だから「ダマスカスの災い」。現在ダマスカスに住んでいる200万人のシリア人に、私はお伝えします。イランの民兵とイラン革命防衛隊を、あなたの生活に入れ、占領させてはいけません。私はその終わりを知っていますから。その終わりは、あなたの方にとって良いものではありません。ですから皆さん、シリアでのロシアの関与が減れば減るほど、イランの関与が増えて行きます。イランはイスラエルを破壊し、イスラエルを全滅させるという彼らの計画を隠しもしません。プーチンは、今のところ、イスラエルの友かも知れませんが、彼は自国に多くの問題を抱えています。主に経済的な問題です。そして、彼がイスラエルの友であるか、もしくは、イスラエルが持っているものを取るかを選択しなければならない場合、もちろん、彼は追い詰められると、全く問題なく一方を選択するでしょう。そして、私達が知っているように、ダマスカスは、過去、廃墟になった事は一度もありません。それは世界で最も古く、人が住み続けている町です。つまり、イザヤ書46章で読んだ通り、ダマスカスの完全な破滅の預言は、まだ未来の出来事です。そして先ほども言いましたが、私の解釈に過ぎませんが、ダマスカスの破壊によってエゼキエルの戦争に繋がると私は信じています。

では、携挙は、これらすべてのどこで起こるのか？その間のどこか。私が思うに、これから起こるその戦争で、注目がイスラエルに戻ります。一旦教会がなくなると、神はイスラエルを取り扱われ、神はイスラエルを救われます。しかし残念ながら、彼らはもちろん間違ったメシアを選ぶでしょう。反キリストです。それから彼らは自分達の間違いに気づきます。残念ながら、彼らの多くが獣の印を受け取り、そして彼らは、黙示録12章によれば、神が彼らのために用意された砂漠に1260日間逃げます。大患難の後半です。そしてもちろん、ゼカリヤ書12章によれば、キリストが私達と一緒に戻ったとき、その時、彼らは「**自分たちが突き刺した者、わたしを仰ぎ見、その者のために激しく泣く**」基本的には、悔い改めるのです。それが、ローマの教会へ使徒パウロが書いた言葉に繋がります。ローマ人への手紙11章とても鮮やかに彼は言いました。

### 「こうして、イスラエルはみな救われる」（ローマ11:26）

ですから、その戦争から始まるこの恐ろしい話には素晴らしい終わりがあります。ありがたいことに、私達は、その戦争に関わる必要はありません。私達にはどこか別の場所において、何か他のことをするという別の計画があります。私達には日が定まっています、私達には出席すべき結婚式があるのです。私達は、その結婚式に遅れたり、欠席することは出来ません。私達が花嫁ですから。そこにいなければなりません。皆さん、ご理解いただければ幸いです。信じられないニュース、驚くべき聖書の預言、恐ろしい過程を通して、最後はイスラエルの素晴らしい出来事につながります。しかし、皆さん全員を励ましたいです。私達は物事が起こっているのを見ていて、神は御座に着いておられます。神は嘲笑されることはなく、神はバカされることもなく、神は誰にも栄光を与えません。主が御座におられ、主の御名に優るものが一つあるとすれば、それは神の御言葉です。言い換えれば、神の御言葉は実現すべきで、起こらなければなりません。時は定められています。だから、「ああ、主は遅すぎる…」とは思わないでください。「なあ、私達はここから出たほうがいい」なんて考えないでください。神は、その瞬間を正確に知っておられ、それまで私達が走り、戦い、信じる事を望んでおられます。競争を走り、勇敢に戦い、信仰を保つ。パウロがテモテに書いた言葉を思い出して欲しいのです。彼は自分がまもなく主に会おうとしていることを知ったときだけ、その時、彼はそれを過去形に変えました。

**「私は勇敢に戦い、走るべき道のりを走り終え、信仰を守り通しました。」(第二テモテ4:7)**

だから、私達は死ぬのではありません。私達はまだその競争を走っていて、勝つために走らなければなりません。私達の栄冠はただ朽ちていくものではありませんから。そして私達は走るとき、私達は御父の右に座り、私達のために執り成して下さっている方を見る必要があります。主がターゲット、主がフィニッシュラインです。走り続け、お互いに励ましましょう。御言葉を広め、御言葉を生きること全力を注ぎましょう。神に栄光をもたらさず、分裂と争いをもたらす他の事柄に対処するのではなく。それから…私はいつも言いますが、世には2本の平行線があって、世の出来事があり、私達の人生があります。何があっても世の出来事は起こります。神は、「そうなる」とすでに言われました。私達の人生、私達の人生の決定は、それらの世の出来事の間、私達がいる場所を決定します。そしてある時点で私達は去り、上からすべてを見るのです。または信者でない場合、私達はここにいて苦しみます。現在の私達の決定が、その時、これらのすでに決定され、預言された出来事が起こっている間の私達がいる場所を決定します。ほら、黙示録全体がここにある、私達は何が起こるかを知っています。問題は、あなたは4章で上げられたヨハネのようになるのか、それともここに留まって盲目になり、苦しめられ、そしてキリストへの信仰の為に、あなたの命を犠牲にするところまで到達するのか？あなたの頭が悪くて、チャンスがあった時に信じなかった為に。ヘブル人への手紙の筆者は書いています。私達は血を流すまで戦っていない。主、イエスご自身が受けて下さったので、私達が経験しなくて良い事がたくさんあります。いくつかの自由が私達から奪われるでしょう。私達は新世界秩序(NWO)を見るでしょう。すでに出回っています。私達はそれを見ています。私達は盲目ではありません。しかし、これらすべてを見て、私達はどうするべきですか？私達がすでに知っている事、起こるべき事を変えようとして自らを疲れさせるのか？または、定められた出来事が起こる時の、あなたと他の人のいる場所を決定する、永遠のものに対処するのか？ですから、皆さん、理解してください。競争は私達の前に定められています。しかし、私達には祝福された希望があって、そして、

**「二度目は、罪を負うためではなく、彼を待ち望んでいる人々の救いのために来られるのです。」(ヘブル9:28)**

第1コリント15章にあるように、終わりのラッパと共に私達の体は変えられるのです。バーン！(第一コリント15:52参照)私達は、ここから連れ出されます。黙示録の裁きのラッパではありません。それは別のものです。

**「たちまち彼らといっしょに雲の中に一挙に引き上げられ、そして、空中で主と会うのです。このようにして、私たちは、いつまでも主とともにいることとなります。」(第二テサロニケ4:17)**

お父様、あなたの御言葉、あなたのご計画、あなたの知恵、あなたの主権に感謝します。世界中で起こっている事を見て、毎日、祝福された希望を思い出させてください。

**主があなたを祝福し、あなたを守られますように。**

**主が御顔をあなたに照らし、あなたを恵まれますように。**

**主が御顔をあなたに向け、あなたに平安を与えられますように。(民数記6:24~26 ヘブライ語)**

**主があなたを祝福し、あなたを守られますように。**

**主が御顔をあなたに照らし、あなたを恵まれますように。**

**主が御顔をあなたに向け、あなたに平安を与えられますように。(民数記6:24~26 英語)**

神の平和が、あなたと共にありますように。それは平和の主、平和の王子からのみ与えられる平和であり、主は、今より永遠に、ここでもどこでも平和を与えることがお出来になります。主の御名はイエシュア、主は救いです。そして彼は、主の民イスラエルの栄光、異邦人への啓示の光です。

彼の御名によって祈ります。アーメン



まだの方は、Telegramをダウンロードしてください。私は、Telegramを毎日更新しています。ダウンロードするとAmir Tsarfatiが見つかります。すでに31,000人のフォロワーがいて、参加されると、毎日、オーディオメッセージ、ビデオメッセージ、文章のメッセージが届きます。私はもうTwitterではなくTelegramを使用しています。より簡単で、より速く、より良く、そしてより安全です。そちらでは、誰も私を妨害する事はありません。

それまで、God bless you!

そしてシャローム。



☞ スマートフォンなどのカメラで読み込むと、YouTubeのメッセージが見れます。



メッセージ by Amir Tsarfati / Behold Israel :<http://beholdisrael.org/>  
ビホールドイスラエル 日本語 YouTube チャンネル  
<https://www.youtube.com/channel/UCLcuvC6Mr63AqwiiXDkwRVQ>  
2021.03.07 (Sun)